

# 高校野球で活躍する潮来市出身選手

皆さんは、茨城県内の野球強豪校で活躍している潮来市出身の選手をご存じですか。今年の春季関東地区高校野球茨城県大会で、二人は決勝の舞台に進み、延長タイブレークの熱戦を繰り広げました。7月8日から始まった「夏の甲子園大会予選」、その決勝で、再び相まみえる可能性のある両選手、今大会での活躍や卒業後の将来の活躍が非常に楽しみです。今回、広報いたこでは、潮来第二中学校出身の二人の選手をご紹介します！

## ■ 諸星 蒼空 選手



### プロフィール

- 所属学校 ……常総学院高等学校 3年生
- 前所属野球チーム ……潮来レッズ/潮来第二中野球部
- ポジション ……投手
- 野球を始めたきっかけ ……兄の影響
- 将来の夢 ……プロ野球選手

**質問** 所属していた「潮来レッズ」、「潮来第二中学校野球部」での思い出を教えてください。

**諸星選手** 小学校の時所属していた潮来レッズでは、竜ヶ崎市長杯で優勝したことが一番の思い出です。潮来第二中学校野球部の時は、自分が投手として総体に出場し、打たれて負けてしまったことを今でも覚えています。

**質問** 今年の春季関東地区高校野球茨城県大会、関東大会などを振り返って、感想や印象に残っていることなどを教えてください。

**諸星選手** 茨城県大会では、試合のメンバーに入っている人、入っていない人関係なく、全員が勝つぞという気持ちがあったからこそ「優勝」という結果に繋がったと思います。その中でも、特に印象に残っている試合は準決勝の常磐大高戦です。6回まで0-5で負けていたのですが、誰一人として諦めず、勝利を信じ戦い抜いた結果、6-5で逆転勝利することができました。試合が終わった後、喜びや安堵の気持ちで、全員が泣いていた姿を鮮明に覚えています。

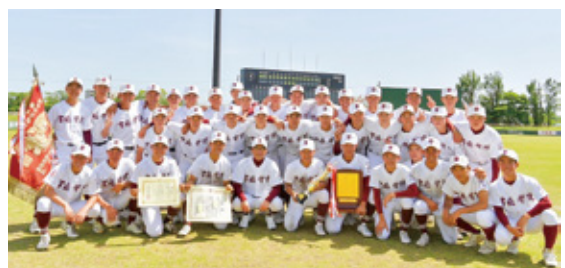
**質問** 夏の甲子園予選、さらには予選突破後の甲子園への意気込みをお願いします。

**諸星選手** 自分がチームを7年ぶりの甲子園に連れていくため、夏の甲子園予選は優勝します。甲子園では、全国の強豪に1つでも多く勝てるように頑張ります。

**質問** 同世代で活躍する、土浦日本大学高等学校の香取選手(潮来市出身)に対して何か一言お願いします。

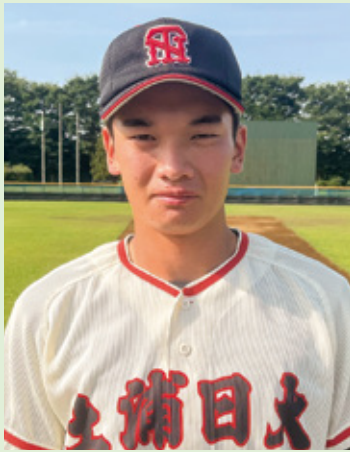
**諸星選手** 対戦が実現する時は、決勝の舞台で戦うことになるので、対戦を楽しみにしています。

**諸星選手** 優勝目指して頑張りますので、常総学院野球部の応援よろしくをお願いします。



香取

蒼太選手



### プロフィール

- 所属学校  
……土浦日本大学高等学校 3年生
- 前所属野球チーム  
……潮来レッズ/大洋ボーイズ
- ポジション  
……外野手
- 野球を始めたきっかけ  
……バッティングセンター
- 将来の夢  
……プロ野球選手

**質問** 所属していた「潮来レッズ」、「大洋ボーイズ」での思い出を教えてください。

**香取選手** 潮来レッズでは、低学年から試合に出場することができ、勝った試合・負けた試合含め、先輩や仲間と色々な経験をすることができました。大洋ボーイズに所属していた時に印象に残っている出来事は、冬の練習前のタイヤ引きや東日本選抜大会本戦に出場したことです。

**質問** 今年の春季関東地区高校野球茨城県大会、関東大会を振り返って、感想や印象に残っていることなどを教えてください。

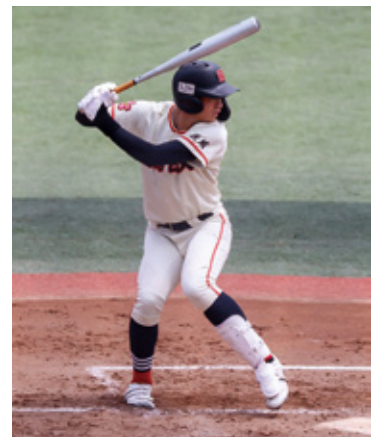
**香取選手** 茨城県大会を勝ち進み、チームとして関東大会に出場できたことが一番うれしく思います。個人的には、「つくば秀英戦」で放った2本のホームランと「霞ヶ浦戦」で決勝点となる犠牲フライを放ったことが印象に残っています。関東大会はベスト4を目標に戦いましたが、目標に届かなかったことが悔しかったです。何より、個人的に結果を出すことができず、チームに貢献することができなかったことが、苦しく悔しい試合だと感じました。

**質問** 夏の甲子園予選、さらには予選突破後の甲子園への意気込みをお願いします。

**香取選手** 甲子園出場を目標に掲げているので、夏の予選では、茨城県を制覇するために、目の前の試合に集中し、全力で戦いたいです。個人的には、攻守どちらの面でもチームに貢献したいです。甲子園では、出場だけでなく、球場で校歌を歌うことを目標に戦いたいです。

**質問** 同世代で活躍する、常総学院高等学校の諸星選手(潮来市出身)に対して何か一言をお願いします。

**香取選手** 春、秋とは違った戦いになりますが、自分のいつもの通りのバッティングをしたい。自分のこれまで培ったバッティングをする中で結果が出れば良いと思います。負けません。



**香取選手**

日頃から支えてくれている人、応援してくれている人、今まで携わってくれた人に感謝し、恩返しするために、甲子園出場目指して頑張ります。

両選手とも夏の甲子園出場を目指し、茨城県大会への熱い想いを語ってくれました。お互い、「チームの勝利のため」に活躍することを誓い、優勝を目指します。常総学院高等学校、土浦日本大学高等学校ともに、7月13日に茨城県大会の初戦を迎えます。大会での両校の活躍と両選手の今後の活躍を期待しています。